

MLP市場の下落について

ポイント① MLPは前日比で8.4%の下落

2月8日、アリアンMLP指数は前日比で8.4%の大幅下落となりました（図1）。下落の要因としては、引き続き、世界景気の減速懸念や原油価格の下落などを背景とした市場全体のリスクオフ姿勢の高まりなどがありますが、MLP市場固有の要因がありました。

ポイント② 寄与率上位5銘柄で下落の6割

アリアンMLP指数の構成銘柄の寄与率をみると、指数の下落に寄与した上位5銘柄は、エナジー・トランスファー・パートナーズ（ガスパイプライン）、エンタープライズ・プロダクツ・パートナーズ（ガスパイプライン）、プレーンズ・オール・アメリカン・パイプライン（石油パイプライン）、ウィリアムズ・パートナーズ（タンク）、サノコ・ロジスティクス・パートナーズ（石油パイプライン）でした。この5銘柄で指数全体の下落の約6割を占めています（図2）。銘柄ごとの価格の下落率では、特に、エナジー・トランスファー・パートナーズ（前日比-22.9%）とウィリアムズ・パートナーズ（同-18.9%）の下落幅が大きくなっています。

ポイント③ 上流エネルギー企業の破たん懸念

米国で石油掘削最大手の一角であるチェサピーク・エナジーの債務再編観測が報道され、過去1年間で大幅下落となっていた株価が、8日に前日比で約33%下落し、1年前の約10分の1の水準になりました（図3）。

同社を取引先に持つウィリアムズが取引先の破たん懸念によって大幅に売られ、ウィリアムズと合併手続き中のエナジー・トランスファーも同様に大幅下落となりました。

中流パイプライン運営会社にとって、取引先である上流の石油掘削会社の経営問題は従前から懸念されていたことであり、当面、注意深く見守る必要があると考えます。

図1：年初からのMLP指数の推移

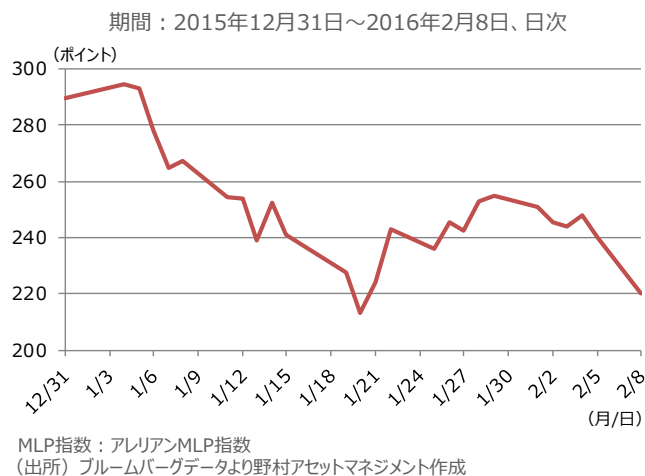


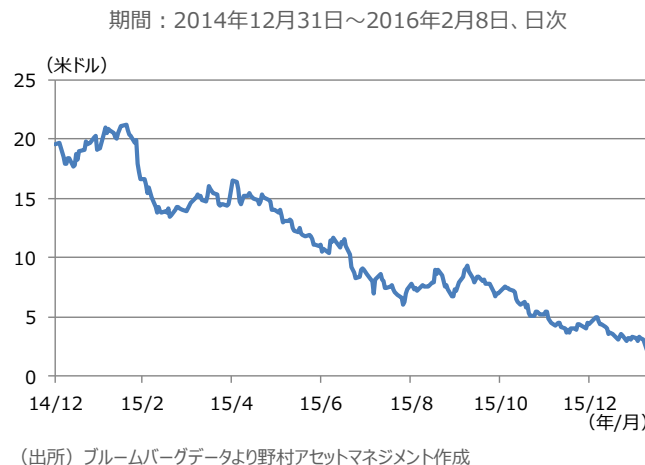
図2：MLP指数の寄与率上位5銘柄

2016年2月5日～2月8日

| MLP銘柄名 | セクター | 下落率 (%) | 寄与度 (ポイント) | 寄与率 (%) | | |
|-----------------------------------|--------|---------|------------|---------|-------|------|
| 1 Energy Transfer Partners LP | 天然ガス輸送 | -22.9 | -4.7 | 23% | | |
| 2 Enterprise Products Partners LP | 天然ガス輸送 | -7.0 | -3.4 | 17% | | |
| 3 Plains All American Pipeline LP | 石油輸送 | -13.2 | -1.7 | 9% | | |
| 4 Williams Partners LP | 集積・処理 | -18.9 | -1.4 | 7% | | |
| 5 Sunoco Logistics Partners LP | 石油輸送 | -17.9 | -1.3 | 6% | | |
| Alerian MLP Index | | | | -8.4 | -20.2 | 100% |

MLP指数：アリアンMLP指数
（出所）ブルームバーグデータより野村アセットマネジメント作成

図3：チェサピーク・エナジーの株価の推移



当資料は、投資環境に関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。投資勧誘を目的とした資料ではありません。当資料は市場全般の推奨や証券市場等の動向の上昇または下落を示唆するものではありません。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料に示された意見等は、当資料作成日現在の当社の見解であり、事前の連絡なしに変更される事があります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆ないし保証するものではありません。投資に関する決定は、お客様ご自身でご判断なさるようお願いいたします。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡します投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。